

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	利用者の現状をよりよく知るために短期間のモニタリングの実施と見直し時の詳細な再アセスメントの実施が望まれます。再アセスメントを行うことで、利用者がどのように変化されたのか、より把握しやすくなり利用者の状態に即したプランの見直しに繋がるのではないのでしょうか。	3ヶ月に1回、定期アセスメントを実施。	職員会議及び介護計画会議開催時において、該当利用者のアセスメントを実施。	6ヶ月
2	35	事業所の避難訓練時には運営推進会議や近隣等に声を掛け、参加を依頼するなど地域との協力体制を築かれることが期待されます。	年2回の定期訓練に地域住民への参加依頼をするとともに、消防分団、自主防災会等に参加要請し、自主訓練を実施する。	運営推進会議、町内会等において訓練の周知、参加の要請をする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。